



くらしをあたためてこそ 商都大阪がよみがえる

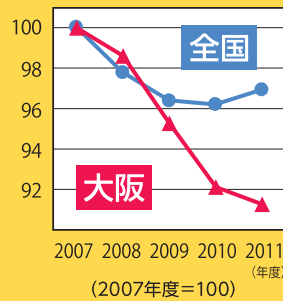
「くらしのゆきづまりを何とかしてほしい」「商売繁盛の大阪を」——みんなの願いです。そのためには、「賃上げで働く人の所得を増やす」「福祉を充実させて将来不安をなくす」「大阪経済の主役・中小企業の振興」こそ特效薬です。

「大阪都」カジノとリニアでもうかる大阪に!?

「大阪都」の「成長戦略」は、カジノ? リニア? 梅田から関空までたった5分短縮するために2000億円も使う「なにわ筋線」? これでもうかるのはごクーにぎりの勢力だけです。

くらしこわしの
維新政治6年

家計消費



260万

くらし・雇用・文化・防災 市民の願い生かす道は?

税金の使い方を変え、 ムダづかいをなくして

「税金は市民のために使って」——行政のムダをなくすのは当然の願いです。そのためには「二重」だろうが、「一重」だろうが、旧WTCビルなど浪費型の大型開発をやめ、税金の使い方は福祉・経済・教育・防災を第一に切りかえるべきです。

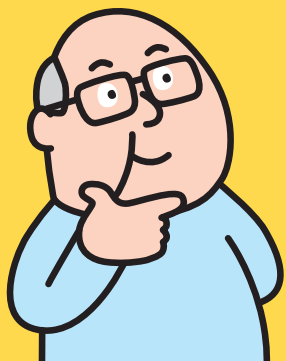


「大阪都」 「二重行政」の名で 大事な施策・施設を切り捨て、 新たなムダづかい!?

「大阪都」はムダは「二重行政」のせいだとごまかし、市民病院、大学、区民施設など大事な施設・施策をバツサリ。その浮いたお金を新たなムダ事業に費やすのでしょうか? さらに、大阪市を廃止し、「特別区」をつくれば、莫大なコストがかかります。

ムダと違います。それぞれ役立っています。

大阪府		大阪市
障がい者交流促進センター	福祉	障がい者スポーツセンター
府立急性期・総合医療センター	医療	住吉市民病院
府立公衆衛生研究所	保健・環境	市立環境科学研究所
府立体育館	スポーツ	市立中央体育館
ドーンセンター	男女共同参画	クレオ大阪
大阪府中小企業信用保証協会	中小企業融資	大阪市信用保証協会
府立大学	大学	市立大学



政令市の
力を生かして、

住民サービス充実させ、 市民の声で動く市政へ

「景気・雇用対策」「医療・福祉」「教育・子育て」「防災対策」——どの調査でも市政への願いの上位を占めます。

その実現のためには政令市として大阪市がもつ権限と財源を「市民のくらし第一」に切り替えることです。大阪市を解体しなくても、市民参加と区の権限の拡充は可能です。

「大阪都」再編費用かかり収支不足に。 市民サービスカットと 土地売却で穴うめ!?

大阪市を廃止してバラバラにし、「特別区」になっても、土地を切り売るしか財源がまかなえず、たえず市民サービス削減と職員べらしに追いたてられます。庁舎もバラバラ、市民の声は届きません。

カットされた市民サービスの事例

国民健康保険保険料	2%の値上げ
敬老パス利用者負担	3000円負担(送られてくる納付書で振り込み)
若い世代向け	新婚世帯向け家賃補助新規募集の停止
地域福祉の改善	老人憩いの家、 社会福祉協議会助成金削減、 ネットワーク推進員の廃止

ストップ 大阪都

とんでもない
ペテン

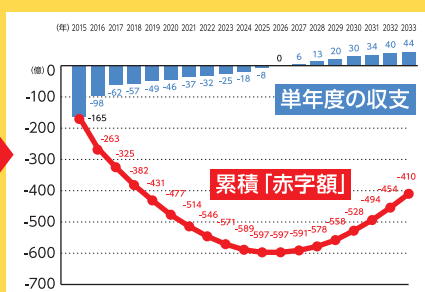
「大阪都」なら「財政がプラス」? いいえ大きなマイナスです

「大阪都」にしたときの財政見通し



「維新」が宣伝する
データラメ試算グラフ

正しく
計算
すると



「維新の会」は、「大阪都にすれば2917億円プラス」。「大阪市のままなら2323億円マイナス」と宣伝しています(図表)。

- 「大阪都ならプラス」というのは、地下鉄民営化など「大阪都」と関係ないものを入れた水増しです。関係ないものを除けば、再編コストが1000億円以上かかり、逆に数百億円のマイナスです。「大阪都」は市民にとって損です。
- 「大阪市のままなら赤字」もウソです。いま予定されている取り組みを前提に、彼らの計算式に従って試算すれば、大阪市のままでも「黒字」です。

このペテンは「大阪都」構想の破たんぶりを示すものです。